

地域における男女共同参画を推進するためのプログラムデザイン

【位置づけ】東広島市第3次きらきらプラン
基本施策3ともに支え合うまちづくり 防災における男女共同参画の推進

【事業名】みんなで考えん？安心安全な避難所づくり

問題現状 女性が避難所運営に関わっていない現状では、避難所運営に男女共同参画の視点が不足している。まずは、地域住民に対し、避難所運営には、女性視点が欠かせない旨を啓発し、女性も積極的に避難所運営に参画する意識醸成が必要である。

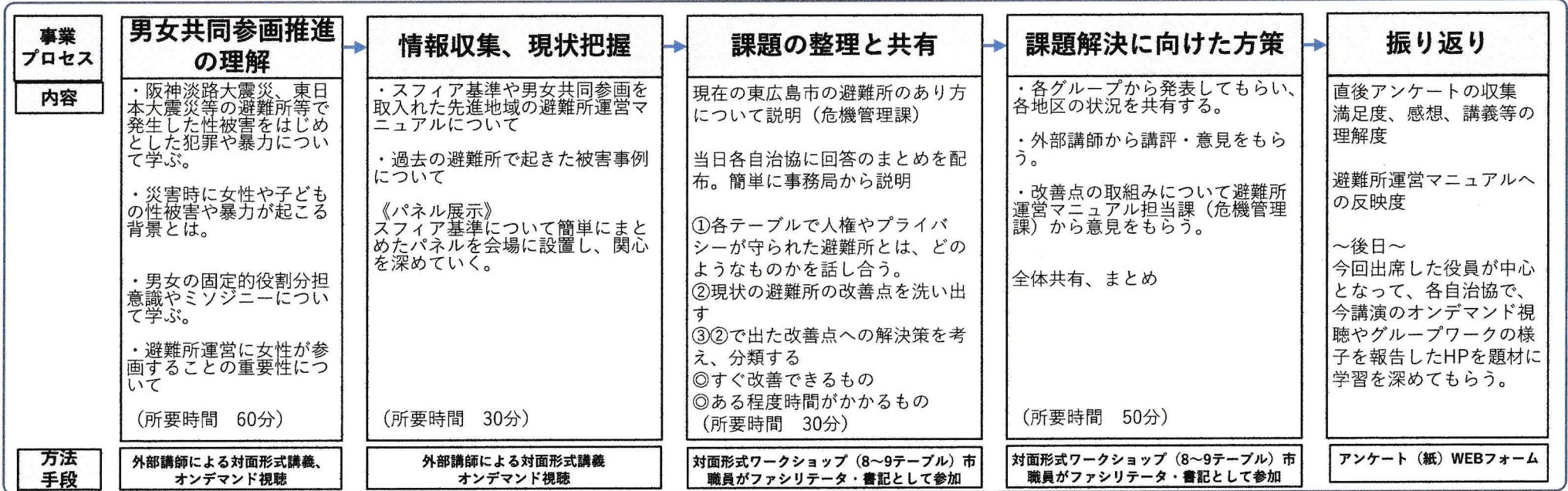
課題 過去に長期避難をした例が少なく、現状の避難所運営において男女共同参画が出来ているとは言えない状況である。しかし南海トラフ地震など週単位の避難を余儀なくされる災害を想定した、安心安全な避難所づくりを考える必要がある。性被害や暴力等の犯罪のない、誰もが過ごしやすい避難所のあり方について考える。

事業目的 避難所に男女共同参画の視点を取入れ、地域住民の声を反映させた避難所運営を行う。

対象定員 市内の自治協議会役員 50～60名程度（48団体から1名程度）

事業目標 ①長期避難時の避難所における問題点を知る。 ②性被害や暴力の背景について考える。 ③誰もが過ごしやすい避難所のあり方について話し合う。

評価指標 アンケート満足度80%以上。アンケート結果を避難所運営マニュアルに反映させていく。



連携先 東広島市危機管理課、地域づくり推進課、生涯学習課、地域共生推進課

期間回数 事前質問書を送付し回答をとりまとめておく。（現在の避難所の問題点・課題、今後の要望等）、本研修1日、ワークショップでの様子や意見について市HP場で周知

予算 人権男女共同参画課：男女共同参画推進予算 60万程度（講師謝礼、展示パネル作製チラシ作成等）会場：くらら小ホール（無料）

実施体制 東広島市人権男女共同参画課